



心豊かにたくましく生きる子どもの育成

敬愛 互いに「よさ」を認め、思いやりの心を持つ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

ホームページは
<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>



平成28年度 第130回福井市安居小学校卒業式(3/15)



卒業式当日は、朝からみぞれが降る寒い日になりましたが、第130回卒業式が厳粛な中にも温かな思いやりで満ちた雰囲気の中で行われました。卒業生の立派な返事や在校生の元気な歌声が聞かれ、すばらしい卒業式になりました。



校長式辞 (一部抜粋)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、一人一人に卒業証書を手渡しました。この卒業証書は、小学校の課程をすべて修了したことを証明するものです。皆さんの6年間の努力と精進の賜ですが、お父さんお母さんをはじめとする家族や、地域の方々の支えがあったことを忘れずにしてほしいと思います。今日帰ったら、家族の皆さんにその卒業証書を見せて「ありがとうございました」と伝えてください。両親からの命のつながりで皆さんがこの世にあり、卒業という節目は、親にとってこの上ない喜びなのです。〈中略〉

先日、6年生で一番印象に残ったこととして、皆さんは修学旅行のUSJや体育祭の応援をあげていました。修学旅行での班別活動は、友達との協力が求められます。また、体育祭の応援でも、下級生の協力が必要です。一人一人が、他の人のことを考え、集団全体のことを考えながら、協力できるように工夫したり、努力したりしてきたからこそ、達成感があり、思い出に残る事になったのだと思います。

ところで、安居小学校には、三つの校訓があります。一つ目は、「敬愛」です。「お互いのよさを認め、思いやりの心を持つ。」ということです。二つ目は、「剛健」です。「すすんで心身をきたえ、明るい希望を持つ。」ということです。そして三つ目は、「修学」です。「自ら学び考え、全力を尽くす」ということです。このような人に育ててほしいという願いが込められています。〈中略〉 現在、安居小学校で行っているすべての活動の目標となっています。先ほどの六年生の思い出も、この校訓に示されている願いが叶ったからかもしれません。



今年は130回目の卒業式です。130回目の卒業生である皆さんを含めて、卒業生は5098人になります。この130年間、途切れることなく、その時その時の、上級生から下級生に安居小学校の思いが伝えられました。また、その時その時の、お家の人たちの思い、先生たちの願いが、この安居地区の人たちの願いが繋がってきました。このたくさんの思いの中で、皆さんは卒業するのですから、多少の困難には負けない強さを身につけているはずで、皆さんはこの安居小学校の卒業生として自信と誇りを持ち、夢や希望をしっかりと心に抱きながら、その実現に向け、前向きに努力をして欲しいと願っています。皆さんなら必ずできると信じています。〈後略〉

資源回収(3/5)

ご協力ありがとうございました。



路肩の雪も消え、子どもたちも自転車に乗る機会が多くなります。自転車に乗る場合のルールを守り、事故を起こしたり事故にあったりしないように声かけをお願いします。また、ヘルメットの着用にもご注意ください。